



令和6年
7月

学校だより

NO.4 令和6年6月28日
さいたま市立美園北小学校
TEL 048(812)2277
<https://misonokita-e.saitama-city.ed.jp>

実物に触れること 体験すること

校長 荒井 宏之

子どもたちが育てている植物がぐんぐんと大きくなってきています。水やりを頑張っている子どもたちは、嬉しそうな表情で観察をしています。これから、きれいな花が咲いたり、実がなったりすることを楽しみにしています。保護者や地域の皆様方には、登下校の見守りや水泳補助のボランティアなどに、たくさんのお力添えをいただきありがとうございます。

1学期の学校生活も残すところ3週間足らずとなりました。今学期は、各学年で実物を見たり、実物に触れたり、体験をしたりするような学習活動が行われました。例えば、1年生の公園探検、2年生のグリーンピースのさやむき体験、3年生のリコーダー教室、4年生の琴体験、5年生の管弦楽鑑賞教室、6年生の模擬選挙、ひまわり学級の埼玉公園探検など活動は多岐に渡っていました。外部講師の方々からご指導をいただいた活動もありました。それらの活動で共通していたことは、子どもたちが興味や関心をもって進んで活動に取り組んでいたことです。今は、様々なことを映像で見ることが可能になりましたが、やはり実物は子どもたちにとっても映像とは違うインパクトがあるのだなと改めて感じました。2年生のさやむき体験では、グリーンピースの一粒一粒がさやとつながっていることを見て学ぶだけでなく、どのくらいの強さで触ると粒ごとにとることができるのかということを実物に触れながら確かめていました。また、4年生の琴の体験では、講師の先生を真似てみてもうまく音が出せず、音を出すためには思っていたよりも力が必要であることなどを体感していました。このように、映像だけでは伝わらないことを感じる事ができるのが実物に触れることや体験することのよさであると考えます。ICTの普及により、学び方は多様化しています。そのような状況の中、実物に触れることや体験することを取り入れ、ICTを活用した学習と組み合わせることで子どもたちの学びが広がったり深まったりしていけるよう、今後も、このような活動を大切にしていきたいと考えております。

夏季休業も近づいてまいりました。各御家庭におかれましては、夏季休業中も引き続き、健康で安全な生活に御留意いただくとともに、子どもたちに役割を与えていただき、御家庭の中でも体験的な学びを進めて、生活力を向上させていただければと思います。



※本校のホームページ内「児童の活動」にも活動の様子を一部掲載しております。